

## Kellina M Craig-Henderson, Ph. D.,

米国国立科学財団(NSF)社会科学局副局長 前 NSF 東京事務所所長



米国の科学技術振興を担う連邦機関 National Science Foundation (NSF) において、若手研究者養成の取組をはじめとするファンディング・プログラムに精通している同氏が、米国における若手研究者を巡る政策動向、ファンディング、取組事例などを紹介する。

---

米国国立科学財団(NSF)社会科学局副局長。コネティカット州ウェスリアン大学を卒業後、シカゴ大学で文学修士、及びルイジアナ州ニューオーリンズのチューレーン大学にて心理学修士及び博士号を取得。その後イリノイ大学アーバナシャンペーン校で教職につく。さらに、カリフォルニア州立大学ロングビーチ校心理学部で教鞭を取り、ハワード大学で教授職に就いた後 NSF に移り、社会経済科学部副部長、東京事務所所長を経て現職。

各種ジャーナルへの実証研究報告書掲載、国際関係に関する著作などあり。研究内容は異文化間・ジェンダー・人種問題をはじめ、国外追放や侵略など多岐にわたり、地域のみならず国内外の研究学会において発表を行っている。